

新しくクリスチャンになった方への 手引き

Q&A 式

第 2 版

はじめに

これまで神様に用いられた人々は、質問をしてそれに答える、という技法を用いて、それぞれの民に神様に関する真実を伝えてきました。本書も同様の技法を用いて、イエス様の救いを信じ、新しく歩み始めた皆さんに対して、大切な真実をお伝えします。

本書には 144 の質問と答えが載っています。それぞれの質問のすぐ下に、答えが載っています。それらの答えは全て、聖書から導き出されたものです。それらの聖句は、本の名前（「創世記」など）、章（「第 2 章」など）、節（「3 節」など）の順番に表記されています。例えば、創世記第 2 章 3 節は、「創世記 2 : 3」と表記されています。

脚注:

www.clearandsimplemedia.org

Eブックをご希望の方はこちらのサイトへどうぞ:

www.asimpleword.org

翻訳者:

www.christian-translation.com

PART 1
神と人
質問 1 ~ 26

PART 2
罪と律法
質問 27 ~ 62

PART 3
キリストと救い
質問 63 ~ 90

PART 4
霊と教会
質問 91 ~ 117

PART 5
祈りと希望
質問 118 ~ 144

*このマークのついている言葉は、本書にある言葉リストに載っています。

PART 1

神と人

Q.1 誰があなたを造られたのですか？

A. 神様です。

創世記 1:26-27; 創世記 2:7; 使徒の働き 17:26

Q.2 神様は他に何を造られましたか？

A. 神様は全てを造られました。

創世記 1:31; 詩篇 33:6-9; コロサイ人への手紙 1:16-17

Q.3 なぜ神様は、あなたと他の全てのものを造られたのでしょうか？

A. 神様ご自身の栄光*をあらわすためです。

詩篇 19:1; イザヤ書 43:7; コリント人への手紙第一 10:31

Q.4 どのようにして神様に栄光*を帰すことができますか？

A. 神様を愛し、神様に信頼することで、神様に栄光*を帰すことができます。また、神様が言われることを実行する時もそうです。

マタイによる福音書 5:16; ヨハネによる福音書 14:21; ヨハネの手紙第一 5:3

Q.5 私たちはなぜ神様に栄光*を帰す必要があるのでしょうか？

A. 神様が私を造られ、養ってくださるからです。

詩篇 145:9; ペテロの手紙第一 5:7; ヨハネの黙示録 4:11

Q.6 神様は何人いるのでしょうか？

A. 神様は一人しか、おられません。

申命記 6:4; イザヤ書 45:5; エレミヤ書 10:10

Q.7 神様が存在するものは何人いるのでしょうか？

A. 神様は3人の中に存在しています。

マタイによる福音書 3:16-17; ヨハネによる福音書 5:23; ヨハネによる福音書 10:30; ヨハネによる福音書 15:26

Q.8 その3人とは誰ですか？

A. 父、御子、聖霊*の3人です。

マタイによる福音書 28:19; コリント人への手紙第二 13:14; ペテロの手紙第一 1:2

Q.9 神様はどのように存在しているのですか？

A. 神様は霊*です。人間のように体はありません。

ヨハネによる福音書 4:24; コリント人への手紙第二 3:17; テモテへの手紙第一 1:17

Q.10 神様に「誕生」という瞬間はあったのでしょうか？

A. いいえ。神様は全てが造られる前から存在し、これからも永遠に存在するお方です。

出エジプト記 3:14; 詩篇 90:2; イザヤ書 40:28

Q.11 神様が変わることはあるのですか？

A. いいえ。神様は常に変わらないお方です。

詩篇 102:26-27; マラキ書 3:6; ヘブル人への手紙 13:8

Q.12 神様はどこにおられるのですか？

A. 神様は全ての場所におられます。

詩篇 139:7-12; エレミヤ書 23:23-24; 使徒の働き 17:27-28

Q.13 私たちに神様を見ることが出来ますか？

A. いいえ、私たちには神様を見ることはできません。しかし、神様は私たちのことを常に見ておられます。

詩篇 33:13-15; 箴言 5:21; ヨハネによる福音書 1:18; テモテへの手紙第一 1:17

Q.14 神様は何でもご存じなのですか？

A. はい、神様は全てのことをご存じです。ですから、神様から何も隠すことはできません。

第一サムエル 2:3; 箴言 15:3; ヘブル人への手紙 4:13

Q.15 神様は何でもできるお方なのですか？

A. そうです。神様はご自身が望む聖い*こと全てを成すことができるお方です。

イザヤ書 46:9-10; ダニエル書 4:34-35; エペソ人への手紙 1:11

Q.16 どのようにして神様を知り、信じ、愛し、そして従うことができるのでしょうか？

A. 神様は、私たちが神様を知り、信じ、愛し、そして従うことができるように、その導き手として神様の言葉をくださいました。それが聖書です。

詩篇 119:104-105; ヨハネによる福音書 20:30-31; テモテへの手紙第二 3:15

Q.17 聖書は何を私たちに教えてくれますか？

A. 聖書は、神様に関する真実と、イエス・キリストによる救いについて教えてくれます。また、私たち自身の存在についても教えています。

詩篇 119:159-160; ヨハネによる福音書 17:17; テモテへの手紙第二 3:14-17

Q.18 聖書は誰が書いたのですか？

A. 聖霊*に教えられ、導かれた人々が書きました。

ペテロの手紙第二 1:20-21; ペテロの手紙第二 3:15-16

Q.19 私たちの最初の先祖は誰ですか？

A. アダムとエバです。

創世記 3:20; 5:1-2

Q.20 神様は、彼らをどのように造られたのですか？

A. 神様は土地のちりでアダムを造られました。エバはアダムの体の一部から造られました。

創世記 2:7; 創世記 2:21-23; 創世記 3:19; 詩篇 103:14

Q.21 神様が造られた全てのものと、アダムとエバは違っていました。その違いとは何でしたか？

A. 神様はアダムとエバを、ご自身のかたちに創造されました。
創世記 1:26-27

Q.22 アダムとエバが神のかたちに造られたというのは、どのようにして分かりますか？

A. 神様はアダムとエバに、被造物を管理させました。二人は何が真実であるのか理解していました。そしてそれを愛することができました。真に美しいものを楽しむことができました。神様が喜ばれることを実行することができました。そして神様と共に語ることができました。
創世記 1:26-27; 創世記 2:7-9; 詩篇 147:10-11; ピリピ人への手紙 4:8

Q.23 神様は、アダムとエバに体以外のものを与えたものはありましたか？

A. 神様は、決して死なないたましい*を二人にお与えになりました。
創世記 2:7; 申命記 6:5; 伝道者の書 12:7; マタイによる福音書 16:26

Q.24 私たちにも、たましい*は与えられているのですか？

A. はい、私たちにも決して死なないたましい*が与えられています。
ゼカリヤ書 12:1; 使徒の働き 7:59; コリント人への手紙第二 5:8

Q.25 神様がアダムとエバを造られた時、二人はどのようでしたか？

A. 神様は二人を聖く*幸せな状態でいれるように造られました。二人は、神様が造られた園で、神様と共に暮らしていました。
創世記 1:26-28; 創世記 2:15-17; 創世記 2:25; 詩篇 8:4-8

Q.26 神様はアダムとエバに何を求められましたか？

A. 神様は、二人が神様を完全に信じ従うことを求められました。
創世記 2:15-17; 詩篇 8:4-8

PART 2 罪と律法

Q.27 アダムとエバは神様に従い続けましたか？造られた時と同じように聖く*幸せでしたか？

A. いいえ、二人は神様に従いませんでした。神様に対して罪を犯すことを選びました。

創世記 3:6-8

Q.28 罪*とは何ですか？

A. 罪とは、神様が言われたことに背くことです。また、神様が禁じられたことを実行することです。

ローマ人への手紙 1:32; ヤコブの手紙 2:10-11; ヤコブの手紙 4:17; ヨハネの手紙第一 3:4

Q.29 全ての罪*の結果の報酬は何ですか？

A. 全ての罪*の報酬は、神様からの怒りと罰です。

申命記 27:26; ローマ人への手紙 1:18; ローマ人への手紙 6:23; エペソ人への手紙 5:6

Q.30 私たち人間にとっての最初の罪*は何でしたか？

A. 神様が食べることを禁じられた実を食べたことでした。

創世記 2:16-17; 創世記 3:6

Q.31 二人が罪*を犯すように誘惑したのは誰でしたか？

A. サタン*がエバを誘惑し、エバが実をアダムに渡しました。

創世記 3:1-5; ヨハネによる福音書 8:44; コリント人への手紙第二 11:3; ヨハネの黙示録 12:9

Q.32 アダムとエバが罪を犯した時、何が起きましたか？

A. 神様は地を呪いました。そして神様が警告していた通り、死がこの世に入ってきました。

創世記 2:15-17; 創世記 3:16-17

Q.33 アダムとエバが罪を犯した時、二人はどうなりましたか？

A. 神様はアダムとエバを園から追い出されました。二人の聖さ*と幸せは取り去られました。代わりに、二人には罪*が入り、罪の意識、恥、恐怖が二人を襲うようになりました。

創世記 3:8-13; 16-19; 23

Q.34 アダムが罪を犯した事によって、その後に生まれた人間に何が起きましたか？

A. アダムとエバの後に生まれた全ての人は、罪*をもって生まれてくるようになりました。

詩篇 51:5; ローマ人への手紙 5:18-19; コリント人への手紙第一 15:21-22

Q.35 神様は、地が呪われたままにしておかれましたか？人を罪びとのままにしておかれましたか？

A. いいえ。神様は人を助けることを選びました。神様は救い主*を送ることを約束されました。

マタイによる福音書 1:21; ヨハネによる福音書 3:16-17; ヨハネの手紙第一 4:14

Q.36 契約*とは何ですか？

A. 契約は、二人以上の人の間に結ばれる大切な約束です。

Q.37 神様はイスラエル*の民との間に、どんな契約を結ばれましたか？

A. 神様は、アブラハムの家系が大いなる民となることを約束されました。アブラハムから出た全ての家系を祝福することを約束されました。また、神様はモーセに律法を与えました。神様はモーセと共におられることを約束し、イスラエルがその律法に従うならば、神様は大いに彼らを祝福することも約束しました。

さらに神様は、ダビデの息子の一人から、永遠の支配者となる大いなる王が生まれることを、ダビデに約束されました。

加えて、神様は新しい契約を結ぶ時が来ることを約束されました。

人々の罪を赦し、彼らの心を変えることを約束されました。
創世記 12:1-3; 創世記 15; 出エジプト記 24:3-7; 第二サムエル記 7:16;
エレミヤ書 31:31-34

十戒について

Q.38 十戒とは何ですか？

A. 十戒とは、神様がモーセとイスラエルの民*に与えられたものです。
神様ご自身が、二枚の石の板に書かれました。

出エジプト記 31:18; 申命記 9:10

Q.39 何が十戒に書かれていましたか？

A. あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があってはならない。
あなたは、自分のために、偶像*を造ってはならない。それらを拝んで
*はならない。

あなたは、あなたの神、主*の御名を、みだりに唱えてはならない。

安息日*を覚えて、これを聖なる日とせよ。

あなたの父と母を敬え*。

殺してはならない。

姦淫*してはならない。

盗んではならない。

あなたの隣人に対し、偽りの証言をしてはならない。

あなたの隣人の家を欲しがってはならない。

出エジプト記 20:1-17

Q.40 最初の戒めは何ですか？

A. 最初の戒めはこれです。あなたには、わたしのほかに、ほかの神々
があってはならない。

出エジプト記 20:3; イザヤ書 45:5-6

Q.41 最初の戒めの意味は何ですか？

A. 最初の戒めは、私たちが神様のみを拝む*べきだと教えています。

詩篇 44:20-21; マタイによる福音書 4:10; ヨハネの黙示録 22:8-9

Q.42 二つ目の戒めは何ですか？

A. 二つ目の戒めはこれです。あなたは、自分のために、偶像*を造ってはならない。それらを拜んで*はならない。

出エジプト記 20:4-6; 申命記 5:8-10

Q.43 二つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 二つ目の戒めは、私たちが他の偶像*やかたちを礼拝しないようにと教えています。

イザヤ書 44:10-11; イザヤ書 46:5-9; 使徒の働き 17:29

Q.44 三つ目の戒めは何ですか？

A. 三つ目の戒めはこれです。あなたは、あなたの神、主*の御名を、みだりに唱えてはならない。

出エジプト記 20:7; 申命記 5:11

Q.45 三つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 三つ目の戒めは、私たちが神様を褒めたたえる*時以外に、みだりに神様の名を使わないようにと教えています。

イザヤ書 8:13; 詩篇 138:2; ヨハネの黙示録 15:3-4

Q.46 四つ目の戒めは何ですか？

A. 四つ目の戒めはこれです。安息日*を覚えて、これを聖なる日とせよ。

出エジプト記 20:8-11; 申命記 5:12-15

Q.47 四つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 四つ目の戒めは、私たちが休んでいる時、働いている時、礼拝している時すべてにおいて、神様を褒めたたえる*ことを教えています。

出エジプト記 16:23; イザヤ書 58:13-14

Q.48 五つ目の戒めは何ですか？

A. 五つ目の戒めはこれです。あなたの父と母を敬え*。

出エジプト記 20:12; 申命記 5:16

Q.49 五つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 五つ目の戒めは、私たちが親を愛し、従うことを教えてくださいか。
箴言 1:8; エペソ人への手紙 6:1-3; コロサイ人への手紙 3:20

Q.50 六つ目の戒めは何ですか？

A. 六つ目の戒めはこれです。殺してはならない。
出エジプト記 20:13; 申命記 5:17

Q.51 六つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 六つ目の戒めは、私たちが誰かを憎んだり、命を取り去ったりすることを禁じています。
創世記 9:6; マタイによる福音書 5:21-22; ヨハネの手紙第一 3:15

Q.52 七つ目の戒めは何ですか？

A. 七つ目の戒めはこれです。姦淫*してはならない。
出エジプト記 20:14; 申命記 5:18

Q.53 七つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 七つ目の戒めは、私たちが自分の夫や妻以外の人と性的関係を持つことを禁じています。
マタイによる福音書 5:27-28; エペソ人への手紙 5:3-4

Q.54 八つ目の戒めは何ですか？

A. 八つ目の戒めはこれです。盗んではならない。
出エジプト記 20:15; 申命記 5:19

Q.55 八つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 八つ目の戒めは、私たちが他人の所有物を取ってはならないと教えてくださいか。
出エジプト記 23:4; 箴言 21:6-7; エペソ人への手紙 4:28

Q.56 九つ目の戒めは何ですか？

A. 九つ目の戒めはこれです。あなたの隣人に対し、偽りの証言をして

はならない。

出エジプト記 20:16; 申命記 5:20

Q.57 九つ目の戒めは何を教えてくださいか？

A. 九つ目の戒めは、私たちが正直であることと真実を語ることを教えています。

詩篇 15:1-3; 箴言 12:17; コリント人への手紙第一 13:6

Q.58 十戒の最後の戒めは何ですか？

A. 十戒の最後の戒めはこれです。あなたの隣人の家を欲しがってはならない。

出エジプト記 20:17; 申命記 5:21

Q.59 十戒の最後の戒めは何を教えてくださいか？

A. 最後の戒めは、私たちが今与えられているものに満足する*ことを教えています。

ピリピ人への手紙 4:11; テモテへの手紙第一 6:6; ヘブルの手紙 13:5

Q.60 ユダヤ人は神様がモーセに与えた律法を守りましたか？

A. いいえ。ユダヤ人は神様の律法に背き、神様は事前に警告していた通りに彼らを罰しました。

申命記 9:12, エゼキエル書 39:23

Q.61 神様の律法を完璧に守ることができる人はいるのでしょうか？

A. アダムが神様に背いてから、人間は、完璧に神様に従うことができなくなりました。

伝道者の書 7:20; ローマ人への手紙 3:23; ヤコブの手紙 2:10

Q.62 十戒は私たちに何を示していますか？

A. 十戒は、神様が聖く良い方であることを私たちに教えています。神様と隣人に、どのように愛を示していくべきなのか教えてくれます。また、私たちの罪深さ*と、私たちが神様に従うことのできない者であることを教えています。十戒を通して、私たちに救い主*が必要であることを教えています。

伝道者の書 12:13; テモテへの手紙第一 1:8-9; ローマ人への手紙 3:20;
5:13; 7:7-11; ガラテヤ人への手紙 3:19-24

PART 3 キリストと救い*

Q.63 救い主*とは誰のことですか？

A. 罪びと*の私たちにとっての唯一の救い主*は主*イエス・キリストだけです。

ルカによる福音書 2:11; 使徒の働き 4:11-12; テモテへの手紙第一 1:15

Q.64 イエス・キリストとは誰ですか？

A. イエス・キリストは神の永遠*の御子です。

ヨハネによる福音書 1:1,14,18; ヨハネによる福音書 3:16,18; ガラテヤ人への手紙 4:4; コロサイ人への手紙 1:15-18; ヘブル人への手紙 1:1-3; ヨハネの手紙第一 5:20

Q.65 神様はなぜその御子を世に送られたのですか？

A. それは神様が私たち人間を愛しておられるからです。恵み*と憐みの神だからこそ、御子を私たちのために送ってくださいました。

詩篇 103:8-11; ヨハネによる福音書 3:16-17; ローマ人への手紙 5:7-8; エペソ人への手紙 2:4-5; ヨハネの手紙第一 4:9-10

Q.66 イエス・キリストは神であると同時に人でもあるということですか？

A. そうです。イエス様は完全な神であり、完全な人でした。

ヨハネによる福音書 1:1-3, 14; ピリピ人への手紙 2:5-11; コロサイ人への手紙 2:9; ヘブル人への手紙 2:14-18

Q.67 救い主*であるイエス様はどんな事をなされたのですか？

A. イエス様は神様に完璧に従い、罪びと*である私たちの代わりに罰を受けてくださいました。

ローマ人への手紙 8:3-4; ピリピ人への手紙 2:7-8; ヘブル人への手紙 4:15; ヘブル人への手紙 9:14-15

Q.68 イエス様はなぜ死なれたのですか？

A. イエス様が自ら死ぬことによって、罪びと*たちに対する神の怒りを取り除くためです。

マルコによる福音書 10:45; コリント人への手紙第二 5:19-21; ガラテヤ人への手紙 3:13

Q.69 永遠*の神の御子であるにも関わらず、どのようにして罪びと*のために罰を受けることができたのでしょうか？

A. 神の御子であるイエス様は、そのために人となって世にお生まれになりました。

ヨハネによる福音書 1:14; ガラテヤ人への手紙 4:4,5; コロサイ人への手紙 2:9

Q.70 神の御子は、どのようにして人となって来られたのですか？

A. 処女*であったマリアの中に聖霊によって宿り*、産まれて来られました。

イザヤ書 7:14; マタイによる福音書 1:18-21

Q.71 イエス・キリストのこの世での人生はどのようなものでしたか？

A. 純粹で尊敬*に値し、謙遜に満ち溢れる人生でした。

マタイによる福音書 8:20; マタイによる福音書 11:28-30; ルカによる福音書 4:18-19; コリント人への手紙第二 8:9; コリント人への手紙第二 10:1

Q.72 主*イエス・キリストは罪*を犯したことがありましたか？

A. いいえ。イエス様のみが聖く、純粹なお方でした。

ヨハネによる福音書 8:29; コリント人への手紙第二 5:21; ヘブル人への手紙 7:26; ペテロの手紙第一 2:21-23

Q.73 イエス・キリストはどのように死なれたのですか？

A. キリストは十字架*刑によって死なれました。

ルカによる福音書 23:33; ガラテヤ人への手紙 3:13; ピリピ人への手紙 2:8

Q.74 キリストは死後、墓に葬られましたが、そのままで終わりましたか？

A. いいえ。キリストはその後三日後に死から復活されました。
マタイによる福音書 28:5-7; ルカによる福音書 24:5-8; ローマ人への手紙 4:25; コリント人への手紙第一 15:3,4

Q.75 罪*の報酬から神様は救われますが、どのような人を救われるのでしょうか？

A. 神様は、罪びと*であることを認め悔い改め*、主*イエス・キリストを信じる人を救ってくださいます。
マルコによる福音書 1:14,15; ヨハネによる福音書 3:16-18; 使徒の働き 20:21

Q.76 悔い改める*とは、どういう意味ですか？

A. 悔い改める*とは、罪びと*であることを悔やみ悲しみ、その罪*に背を向けて神様の方向へ歩む決断をすることです。
ルカによる福音書 19:8-10; コリント人への手紙第二 7:9-10; テサロニケ人への手紙第一 1:9-10

Q.77 キリストを信じる、信仰*を持つ、とはどういう意味ですか？

A. キリストにある信仰*を持つとは、イエス様を信じることです。私たちが救う*ことができるのはイエス様であることを信じる*ことです。
ヨハネによる福音書 14:6; 使徒の働き 4:12; テモテへの手紙第一 2:5; ヨハネの手紙第一 5:11-12

Q.78 自分の力だけで悔い改め*、キリストを信じることはできますか？

A. できません。聖霊*の助けが必要です。
エレミヤ書 13:23; ヨハネによる福音書 3:5-6; ヨハネによる福音書 6:44; コリント人への手紙第一 2:14

Q.79 キリストについての真実をどこで知ることができますか？

A. 福音*を通して知ることができます。福音とは、良い知らせという

意味があり、全ての人に救い*が与えられているという素晴らしい知らせを意味します。

マルコによる福音書 1:1; 使徒の働き 15:7; ローマ人への手紙 1:16-17

Q.80 救い主*であるイエス様は、私たちにとってどのような存在だと聖書は言っていますか？

A. イエス・キリストは私たちにとって預言者*であり、祭司であり、王であると書かれています。

マタイによる福音書 13:57; ヨハネによる福音書 18:37; ヘブル人への手紙 1:1-3; ヘブル人への手紙 5:5-6; ヨハネの黙示録 1:5

Q.81 イエス・キリストが預言者*であるというのは、どういう意味ですか？

A. イエス様は私たちに、神様がどのような存在であるか教えてくださいからです。また、どのようにして神様を喜ばせることができるのかも教えてくださいます。

申命記 18:18; ヨハネによる福音書 1:18; ヨハネによる福音書 4:25-26; 使徒の働き 3:22; ヨハネの手紙第一 5:20

Q.82 なぜ私たちは預言者*であるキリストを必要としているのでしょうか？

A. 預言者としてのイエス様がいなければ、私たちは神様の存在について知ることができないからです。

マタイによる福音書 11:25-27; ヨハネによる福音書 17:25-26; コリント人への手紙第一 2:14-16

Q.83 イエス・キリストが祭司であるというのは、どういう意味ですか？

A. イエス様は私たちの身代わりとなってください、私たちのために神様に語ってくださるという意味での祭司を意味します。

詩篇 110:4; ヘブル人への手紙 4:14-16; ヘブル人への手紙 7:24-25; ヨハネの手紙第一 2:1-2

Q.84 なぜ私たちは祭司であるキリストを必要としているのでしょうか？

A. 私たちの罪が、私たちを有罪とし、汚れた者にしたからです。
箴言 20:9; 伝道者の書 7:20; イザヤ書 53:6; ローマ人への手紙 3:10-12;
ローマ人への手紙 3:23; ヤコブの手紙 2:10

Q.85 イエス・キリストが王であるというのは、どういう意味ですか？

A. イエス様は私たちを治め、私たちを守ってくださる方という意味です。
詩篇 2:6-9; エペソ人への手紙 1:19-23; ヨハネの黙示録 15:3-4

Q.86 なぜ私たちは王であるキリストを必要としているのでしょうか？

A. なぜなら私たちは弱く、恐れる存在だからです。
コリント人への手紙第二 12:9-10; ピリピ人への手紙 4:13; コロサイ人への手紙 1:11-13; ヘブル人への手紙 13:5-6; テモテへの手紙第二 1:12

Q.87 イエス・キリストを信じることで、私たちはどのような祝福*を受けられるのですか？

A. 神様が私たちの罪を赦し*、私たちを義人*として見てくださること。私たちが神様の家族の一員として迎え入れられ、神様が私たちを神の子どもとして見てくださることです。

さらに、私たちの心と行動の二つの面から、聖い*者として変えてくださること。肉体の死では終わらず、永遠のいのちという復活*の際に、肉とたましい*両方において完全にしてくださいということです。

ローマ人への手紙 5:18; ガラテヤ人への手紙 4:4-6; エペソ人への手紙 1:5; ヘブル人への手紙 10:10-14; ヨハネの手紙第一 3:2

Q.88 私たちがこのような祝福*を頂けるのは、私たちの努力の成果ですか？良い行いをしたからですか？

A. そうではありません。神様が私たちにこのような祝福*をくださる

のは、神の恵み*によるものです。

イザヤ書 64:6; エペソ人への手紙 2:8-9; テトスの手紙 3:4-7

Q.89 神様が、真に悔い改め*信じた人から祝福*を奪うことはありますか？

A. ありません。イエス様は信じた*人たちを見放すことは決してせず、必ず救われます*。

ヨハネによる福音書 10:27-30; ローマ人への手紙 8:38-39; ピリピ人への手紙 1:6; ペテロの手紙第一 1:3-5

Q.90 神様の恵み*とは何ですか？

A. 神様の恵み*とは、私たちがそれに値しない時でも、神様は私たちを愛し、良くしてくださるということです。

出エジプト記 34:6; エペソ人への手紙 1:7-8; コリント人への手紙第二 8:9

PART 4 霊と教会

Q.91 イエス様を救い主として信じた全ての人に、神様が願っておられることは何ですか？

A. 神様は、私たちの心*と行動が聖いものであることを願います。私たちがイエス様のように変えられていくことを願っておられます。
エペソ人への手紙 1:4; ペテロの手紙第一 1:15; コリント人への手紙第二 7:1

Q.92 神様は、私たちの心*と行動をどのようにして聖い*ものと変えられるのですか？

A. 神様は私たちに新しい心*を与えられます。そして聖霊を与えてくださいます。
エゼキエル書 36:26; ローマ人への手紙 8:1-14; ガラテヤ人への手紙 5:22-26; エペソ人への手紙 1:13

Q.93 聖霊*とは誰のことですか？

A. 聖霊*とは、神様のことです。父なる神と子なる神が、私たちに聖霊*を送ってくださいました。

マタイによる福音書 28:19; ヨハネによる福音書 14:26, ヨハネによる福音書 15:26; コリント人への手紙第二 13:14

Q.94 聖霊は私たちにとってどのような存在ですか？

A. 聖霊は、私たちにとっての慰め主であり、同志であり、イエス様を信じる全ての人にとっての導き手という存在です。

ヨハネによる福音書 16:7-8,12-15; ローマ人への手紙 8:14-16; コリント人への手紙第一 6:19; エペソ人への手紙 1:14

Q.95 聖霊が私を聖く*してくださっていることを、どのようにして知ることができますか？

A. 私たちが、救い主であるイエス・キリストのように変えられていく時です。私たちの心*と行動に、御霊（みたま）の実がなる時です。
コロサイ人への手紙 1:9-12; エペソ人への手紙 3:16

Q.96 御霊（みたま）の実とは何ですか？

A. 御霊（みたま）の実とは、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。
ガラテヤ人への手紙 5:22-23

Q.97 イエス様に従えば、人生で成功*できますか？

A. いいえ、私たちは時に、問題に直面しますし、イエス様がそうであったように、私たちもクリスチャンであることのゆえに傷つくことがあります。
ヨハネによる福音書 15:18-19; テモテへの手紙第二 3:12; ローマ人への手紙 8:23-25; ヤコブの手紙 1:2-4; ペテロの手紙第一 4:12-13

Q.98 私たちが問題に直面する時、神様はどのように助けてくださいますか？

A. 神様は聖霊を通して私たちを励ましてくださいます。教会を通して私たちを支えてくださいます。私たちの益となるために、神様ご自身のご栄光のために、全てに働いてくださるという約束をくださいます。
ローマ人への手紙 5:3-5; ローマ人への手紙 8:18; テサロニケ人への手紙第一 5:11; ペテロの手紙第一 4:12-19;
1 Peter 5:10

Q.99 普遍的教会*とは何ですか？

A. 普遍的教会*とは、救いによって贖われた*全てのクリスチャンを指します。教会*とは、父なる神様の家族です。子なるキリストのからだです。聖霊*が宿っている場所です。
コリント人への手紙第一 12:27; エペソ人への手紙 3:14-15; エペソ人への手紙 5:23; コロサイ人への手紙 1:24; ヘブル人への手紙 2:11

Q.100 地域教会*とは何ですか？

A. 地域教会*とは、イエス・キリストを信じ従う人たちの集まりを指します。地域教会では、共に神様を礼拝します。御言葉を共に聞き、学びます。お互いを支え合います。神の国*の成長のために共に祈り、働きます。洗礼を授け、聖餐式も行います。

マタイによる福音書 28:19-20; 使徒の働き 2:41-42; 使徒の働き 8:36-39; 使徒の働き 14:23; ローマ人への手紙 6:1-5;

コリント人への手紙第一 11:23-26; テトスへの手紙 1:5

Q.101 私たちは地域教会に属するべきですか？

A. 属するべきです。地域教会を通して、私たちは成長することができます。信仰に強く立ち続けることができます。イエス様からの新しい命令について聞き、従うことができる場所です。

ヘブル人への手紙 10:24-25

Q.102 イエス様が教会に与えた新しい命令とは何ですか？

A. イエス様は、「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」と言われました。

ヨハネによる福音書 13:34

Q.103 私たちはどのようにして互いに愛し合うことができますか？

A. 互いに親切にし、祈り、赦すことで、愛し合うことができます。また、互いを尊敬し、助け、励ますことで、愛し合うことができます。互いに真実を語り、自分自身の必要ではなく相手の必要に重きを置くことでも、愛し合うことができます。

ローマ人への手紙 12:10; エペソ人への手紙 4:32; コロサイ人への手紙 3:9,13; テサロニケ人への手紙第一 4:18; ヤコブの手紙 5:16

Q.104 洗礼*とは何ですか？

A. 洗礼*式では、教会*のリーダーが受洗者の体を数秒間水の中に浸し、再度体を引き上げます。リーダーはこれを、父、子、聖霊*の御名によ

って行います。

マタイによる福音書 3:6,16; マルコによる福音書 1:5; 使徒の働き 8:12

Q.105 誰が洗礼*を受けることができるのですか？

A. 洗礼*は、自分自身の罪*を認め、悔い改める者全ての人を受けることができます。キリストを信じ、救い*を受け入れる人全てです。

使徒の働き 2:38,39; 使徒の働き 8:36-37; 使徒の働き 16:30-33

Q.106 洗礼*にはどんな意味があるのですか？

A. 洗礼*は、十字架刑で死に、葬られ、死から復活されたキリストとクリスチャン*との結束を形にして表すものです。洗礼を通して、私たちがキリストの教会の一部であることを宣言します。

使徒の働き 16:30-33; ローマ人への手紙 6:3-5; コロサイ人への手紙 2:12

Q.107 クリスチャンは、どのようにしてイエス様が自分たちのために死なれたことを覚えるのでしょうか？

A. 聖餐式はそのためにあります。イエス様の十字架を覚えるためです。

マルコによる福音書 14:22-24; コリント人への手紙第一 11:23-29

Q.108 聖餐式*では何をしますか？

A. 聖餐式*では、裂いたパンとカップに入った飲み物を共に頂きます。イエス・キリストが十字架で死んでくださったことを覚えるために行います。

マルコによる福音書 14:22-24; コリント人への手紙第一 11:23-29

Q.109 裂いたパンは何を意味していますか？

A. パンは、同じようにして裂かれたキリストのからだを意味します。キリストは私たちの罪*のために死んでくださいました。

マタイによる福音書 26:26; コリント人への手紙第一 11:24

Q.110 カップの飲み物は何を意味していますか？

A. 飲み物はキリストの血を意味しています。キリストは私たちの救い*のために血を流してくださいました。

マタイによる福音書 26:27-28; コリント人への手紙第一 11:25; ヘブル人への手紙 9:26-28

Q.111 聖餐式*には誰が参加できるのですか？

A. 聖餐式には、自分自身の罪*を悔い改めた*全てのクリスチャンが参加できます。キリストによる救い*を信じた全てのクリスチャンです。コリント人への手紙第一 10:16,17; コリント人への手紙第一 11:18-29

Q.112 洗礼式*と聖餐式*は、誰が教会*に対して定めたものですか？

A. 主イエス・キリスト*です。

マタイによる福音書 26:26-29; マタイによる福音書 28:18-20

Q.113 イエス・キリストは、なぜ教会*に対して洗礼式*と聖餐式*を定めたのですか？

A. 私たちが洗礼式と聖餐式を通して、イエス・キリストが自分たちのために何をしてくださったのかを、私たちが覚えていられるためです。マタイによる福音書 28:19; ローマ人への手紙 6:1-5; コリント人への手紙第一 11:23-26

Q.114 キリストがこの世を去る前に、教会*に与えた最後の命令とは何ですか？

A. 「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

マタイによる福音書 28:18-20

Q.115 主の日*とは何ですか？

A. 主の日とは、週のはじめの日を指します。初代教会では、クリスチャンたちは主の日を集まって礼拝*を捧げていました。

使徒の働き 20:7; コリント人への手紙第一 16:2; ヨハネの黙示録 1:10

Q.116 なぜ主の日*と呼ばれているのですか？

A. キリストが死から復活された日を指すからです。

マタイによる福音書 28:1-6; ルカによる福音書 24:1-6; ヨハネによる福音書 20:1

Q.117 私たちは主の日*をどのように過ごすべきでしょうか？

A. 同じく主を信じる他のクリスチャンと共に礼拝*を捧げ、互いの信仰を励まし合う*のが、主の日*にふさわしい過ごし方です。

詩篇 27:4; ローマ人への手紙 12:9-13; コロサイ人への手紙 3:16

PART 5 祈りと希望

Q.118 祈りとは何ですか？

A. 祈りは神様に話すことです。神様がなさってくださることに感謝し、罪を告白し、神様の喜ばれることを話す時です。

マタイによる福音書 6:6; ピリピ人への手紙 4:6; ヨハネの手紙第一 5:14

Q.119 何によって祈りますか？

A. 私たちはイエス様の御名によって祈ります。

ヨハネによる福音書 14:13-14; ヨハネによる福音書 16:23

Q.120 私たちはいつ、どこで祈ればよいのでしょうか？

A. 私たちは、いつでもどこでも祈ることができます。

マタイによる福音書 6:6; エペソ人への手紙 6:18; 使徒の働き 21:5; コロサイ人への手紙 4:2

Q.121 イエス様は私たちに祈りを教えるために、何をしてくださいましたか？

A. イエス様は主の祈り*をくださいました。

マタイによる福音書 6:9-15; ルカによる福音書 11:2-4

Q.122 主の祈り*とは何ですか？

A. 天*にいます私たちの父よ。

御名があがめられます*ように。

御国*が来ますように。

みこころが天*で行われるように地でも行われますように。

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。

私たちの負いめ*をお赦し*ください。

私たちも、私たちに負いめ*のある人たちを赦し*ました。

私たちを試みに合わせないで、悪*からお救いください。

マタイによる福音書 6:9-13

Q.123 主の祈り*の中には、いくつの願いがありますか？

A. 6つの願いが含まれています。

Q.124 最初の願いは何ですか？

A. 「御名があがめられますように。」

マタイによる福音書 6:9; ルカによる福音書 11:2

Q.125 最初の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、全ての人が神様の御名をほめたたえることを祈っています。

詩篇 8:1-2; 詩篇 72:18-19; 詩篇 113:1-3

Q.126 2つ目の願いは何ですか？

A. 「御国が来ますように。」

マタイによる福音書 6:10; ルカによる福音書 11:2

Q.127 2つ目の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、全ての人が福音を聞き、信じることを祈っています。全ての人がイエス様を主*として信じ従うことを祈っています。

ヨハネによる福音書 17:20-21; 使徒の働き 8:12; 使徒の働き 28:30-31;
ヨハネの黙示録 11:15

Q.128 3つ目の願いは何ですか？

A. 「みこころが天*で行われるように地でも行われますように。」

マタイによる福音書 6:10

Q.129 3つ目の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、この地の全ての人が、天*で御使い*たちがしているように、神様の願いことを行うことを祈っています。

詩篇 103:19-22; 詩篇 143:10

Q.130 4つ目の願いは何ですか？

A. 「私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。」

マタイによる福音書 6:11; ルカによる福音書 11:3

Q.131 4つ目の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、神様が私たちに日々必要なもの全てを与えてくださるよう祈っています。

詩篇 145:15-16; 箴言 30:8-9; マタイによる福音書 6:31-33

Q.132 5つ目の願いは何ですか？

A. 「私たちの負いめ*をお赦し*ください。

私たちも、私たちに負いめ*のある人たちを赦し*ました」

マタイによる福音書 6:12; ルカによる福音書 11:4

Q.133 5つ目の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、神様が私たちの罪*を赦して*くださることを祈っています。そして私たちに対して罪を犯す者を私たちが赦す*ことができるよう祈っています。

詩篇 51:2-3; マタイによる福音書 5:23-24; エペソ人への手紙 4:32

Q.134 6つ目の願いは何ですか？

A. 「私たちを試みに合わせないで、悪*からお救いください」

マタイによる福音書 6:13; ルカによる福音書 11:4

Q.135 6つ目の願いにはどういう意味がありますか？

A. この祈りでは、神様が私たちが罪*から遠ざかるように助けてくださることを祈っています。そして悪*から私たちを守ってくださるよう祈っています。

詩篇 119:11; コリント人への手紙第一 10:13; テモテへの手紙第二 4:18

Q.136 主の祈りは私たちに何を教えていますか？

A. この祈りは、私たちが神様から頂く助けを完全に信じる*ことを教えています。

エペソ人への手紙 6:18; ピリピ人への手紙 4:6; ヘブル人への手紙 4:16

Q.137 キリストは今どこにいますか？

A. キリストは今、天*の父なる神様の右の座にいらっしゃいます。

マルコによる福音書 16:19; 使徒の働き 5:31; ローマ人への手紙 8:34

Q.138 キリストが再びこの地に来ることはあるのですか？

A. はい。終わりの日に、キリストはこの地に来て、全ての人を裁きます。そしてキリストを待っていた全ての人を救われます。

マタイによる福音書 25:31-32; テサロニケ第二 1:7-9; テモテへの手紙第二 4:1; ヘブル人への手紙 9:28

Q.139 義人*が死ぬと、何が起こりますか？

A. 義人*の体は地に帰り、たましい*は主*のもとに行きます。

創世記 3:19; 伝道者の書 12:7; コリント人への手紙第二 5:8

Q.140 悪人が死ぬと、何が起こりますか？

A. 悪人の体は地に帰り、たましい*は、罰に苦しむことになります。後に、終わりの日の裁きを受けます。

ルカによる福音書 16:23-24; ヨハネによる福音書 5:28-29; ペテロの手紙第二 2:9

Q.141 死んだ者が再び復活することはありませんか？

A. はい。死んだ者は全て、キリストが再び来られる時に復活します。

ダニエル 12:2; ヨハネによる福音書 5:28-29; 使徒の働き 24:14-15

Q.142 キリストが再び来られて裁く日に、悪人には何が起きますか？

A. 神様は、全ての悪人を地獄*で罰せられます。神様の臨在から、永遠に離されることになります。

マタイによる福音書 25:41,46; マルコによる福音書 9:47,48; ルカによる福音書 12:5; ルカによる福音書 16:23-26; テサロニケ人への手紙第二 1:9; ヨハネの黙示録 20:12-15

Q.143 義人*には何が起きますか？

A. 義人*は、神様と共に永遠に過ごします。新しい天*と地で、永遠に生きます。

イザヤ書 66:22-23; ペテロの手紙第二 3:13; ヨハネの黙示録 21:2-4

Q.144 新しい天*と地はどのようなところですか？

A. 新しい天と地では、私たちは神と共に過ごします。私たちが罪を犯

すことは二度とありません。呪いも、悲しみも、痛みもありません。
私たちが罪と定められることも、恐れもありません。神様から頂く喜
びの内に生きます。

へブル人への手紙 12:22-23; ユダの手紙 24; ヨハネの黙示録 21:1-5; ヨ
ハネの黙示録 22:1-4.

言葉リスト

言葉	説明
贖う	贖うとは、なくしたり取られたりしたものを、もう一度買い戻すことを意味します。自分のものとするために、買い取ることを指します。
悪魔	悪魔は、「サタン」と呼ばれることもあります。サタンは、悪い御使いの中で最も悪い御使いです。（「御使い」を参照ください）
安息日	安息日は、神様がこの世を創造された時に休まれた日を指します。神様はユダヤ人に、安息日に働くことを禁じました。安息日は、ユダヤ人*にとって特別な日であり、ユダヤ人が休み、礼拝する日でした。
イスラエル	イスラエルとは、ユダヤ人が住んでいた土地を指します。ユダヤ人は別名、「イスラエルの民」とも呼ばれます。アブラハム、イサク、ヤコブの子孫を指します。
永遠	これまでも存在し、またこれからも存在し続けるものを指します。永遠には、始まりと終わりはありません。
栄光	神様の栄光とは、神様が偉大な王様のように美しく、素晴らしいお方であることを証明する、全てのものを指します。
王国	王国とは、一人の王が治める場所を指します。王が治める土地のことです。神の王国とは、神様が治める場所を指します。
姦淫	姦淫とは、自分の妻や夫以外の人と性的関係を持つことです。

- 聖い 「聖い」には、神様のために特別に取りのけておく、という意味があります。神様のようになる、ということです。敬虔になることです。私たちが聖い時、そこに罪はありません。神様の前にきれいな状態であることです。
- 教会 教会とは、イエス・キリストを信じ従う人たちの集まりを指します。共に礼拝し、信者に洗礼*を授け、聖餐式*を共に行います。キリストの教えに従います。
- 義 義となる、とは神様の前に正しいことを意味します。義人は、神様の前で正しい人を指します。神様が人を義とする時、神様はその人を清いものとして見ます。義と認められた人は、神の友であり、敵ではありません。
- 悔い改める 悔い改めるとは、罪*に背を向けることです。神様が願うことを行うことです。過去に犯した悪いことをしないと、決断することです。
- 偶像 偶像とは、木や石や鉄で作られた、人々が祈りの対象にしている存在を指します。本来私たちは、神様を礼拝*するべきです。偶像とは、神様の代わりに別のものや人を愛する人の象徴です。偶像は神ではありません。神様よりも愛する何かを指します。
- 心 心は、人間にとって最も大切な場所です。感情を持ち、意思決定をする場所です。
- 栄える 栄えるということは、良いものを楽しむという意味です。栄えるとは、健康が守られ、満たされていることを指します。人々が私たちを褒める時に、私たちは栄えます。そして人々の親切を喜ぶ時に、私たちは栄えます。
- サタン サタンは、「悪*」の別名です。サタンは悪の御使い*の中でも最も悪い御使いです。（「御使い」を参照ください）
- 三位一体 三位一体とは、3つの存在から成り立つ神様を示します。父なる神、子なる神（イエス様）、そして聖霊*なる神を指します。

使徒	使徒とは、師匠となる人に従い、学ぶ人を指します。ですから、聖書の使徒とは、イエス様を信じ、イエス様が教えることを学ぶ人のことです。
主	「主」とは、聖書で神を表現する言葉です。「主」とは、神様は全てのものの上にいらっしゃる方であり、全てを治めている方であることを意味します。「主」はまた、私たちが信じ従う時にイエス様のことを示します。
祝福	祝福とは、神様が私たちにしてくださる良いことを指します。祝福を祈るとするのは、神様が私たちを助け、良いことをしてくださることを祈るということです。
称賛に値する	良い行いをする事。神様と人に対して敬意を示しながら生きることです。良い行い、正しい行いをする人になることです。
処女	処女とは、異性と性的関係を持ったことのない人を指します。
信仰	信仰とは、何か、または誰かを信じる行為を言います。聖書では、神様を知り、信じる行為を指します。神様が目に見えない時でも、神様の存在を現実的に知り、信じるという行為は信仰です。
信者、信徒	信者、信徒とは、キリストを知り、信じている人たちのことです。
信じる	信じるということは、何かもしくは誰かを真実だとして従うことです。信仰*を持つことは、「信じる」の動詞を示します。（「信仰」を参照ください）
地獄	地獄とは、神様が悪い人たちをご自身から離されたゆえにある場所です。悪い人たちが死んだ後に、罰を受ける場所です。

- 十字架 十字架は2本の木が重なって作られたものです。イエス様の生きた時代に、死刑の手段の一つとして使われていました。イエス様は十字架刑によって死にました。
- 救い、救う 救いとは、神様が私たちが罪*の結果から救い出してくださったことを意味します。神様は私たちが悪から救い出してくださいました。
- 救い主 イエス・キリストが救い主です。私たちが神様の元へ戻し、罪の結果による罰から救ってくださいました。
- 聖霊 聖霊（「霊」を参照ください）は、イエス様が、私たちの助けのために送ってくださった神の霊を指します。聖霊はまた、神様の別の名前でもあります。神の霊、キリストの霊、私たちが助ける霊と呼ばれることもあります。聖霊は人格を持っていますが、私たちのような人間と同じというわけではありません。聖霊は神であり、父なる神と子なる神（「三位一体」を参照ください）と同等の存在です。この世の人たちの中で、神様の業を行います。目には見えませんが、イエス様を知る人たちの中に臨在しています。
- 洗礼、洗礼式 洗礼式では、教会*のリーダーが受洗者の体を水に浸し、引き上げます。これはキリストの救いによって、私たちが罪から聖められたことを示します。洗礼式はまた、公の場で、私たちが神の家族である教会*の一員となったことを証する場です。洗礼を通して、イエス様が私たちのために死んでくださった事を、私たちは覚えます。イエス様の体は、人によって墓に葬られましたが、ご自身の力で死から復活されました。
- 尊敬する 尊敬するとは、誰かを価値あるものとして扱うことです。
- たましい たましいは、私たちの内にありますが、目には見えません。私たちが肉体的に死んだ後も、生き続けるものです。神様がアダムとエバを造られた時、神様はたましいの息を吹きかけられました。人のたましいは、人の霊*とも呼ばれます。
（「霊」を参照ください）

- 罪、罪深い 罪とは、人が神と人に対して犯す悪いことを指します。神様が決められた規則に従わない時、私たちは罪を犯します。神様が願われることをしない時、私たちは罪を犯します。神と人に対して背を向けている人は、罪深い者です。人は、悪い心を持って生まれてくるので、全ての人が罪深い者なのです。
- 天、天国 天、天国とは、神様とイエス様がいらっしゃる場所です。神様は生きており、天で全てを治めていらっしゃいます。天国は、神様を本当の意味で知り、信じている者が、地上で死んだ後に行く場所です。天国に行ってから、問題や試練に直面することはなく、永遠に幸せに過ごします。新しい天と地は、神様を知る人々の将来の家となります。
- 妊娠 妊娠とは、女性の体内に新しい命が与えられることです。
- 呪い 呪いとは、個人やものに対して怒りや罰を願う、強い言葉を指します。
- 復活 復活とは、死からよみがえることを意味します。もう一度生き返ることです。
- 褒める 褒めるという言葉は、誰かの良いことを話す時に使います。その人のことを尊敬し、価値あるものと認識するからこそ、その人を褒めます。
- 満ち足りる 満ちたりるとは、今自分が与えられているもので満足することです。今持っているものが十分であることを知ることです。
- 御使い 御使いとは、神に仕え、神の言葉を届ける人を指します。御使いは霊*の存在です。御使いは神様について語り、神様が願うことをします。また、御使いは神の家族である人たちに対して良いことをします。悪い御使いは悪*に仕えるサタンです。

- 恵み 恵みとは、私たちの罪のゆえに本来は受け取ることはできない、神様からの私たちへのプレゼントです。神様の憐みのゆえに、神様は私たちに多くのプレゼントを与えてくださいます。神様からの赦し*や助けも、その中の一つです。
- ユダヤ人 アブラハム、イサク、ヤコブの家系に生まれた人たちを指します。また、ユダヤ人の信仰*を持つ人も、ユダヤ人と呼ばれます。
- 赦す、赦し 赦すということは、誰かに対して悪い思いを覚えるのではなく、その人を愛することです。神様が私たちに赦してくださる時、神様は、私たちの悪を覚えておくことはなさいません。
- 養子縁組 養子縁組とは、血縁関係にない人同士を法的に親子関係とする行為を指します。養子とされた子供は、その家族の子供として育てられます。私たちも、かつては神様からは他人、敵として生きていました。しかし今神様は、私たちが神の子と呼んでくださいます。
- 預言者 預言者とは、神様の願うことを人々に解き明かすことのできる人を指します。かつては、預言者が、人々に神様のことを解き明かしていました。預言者はまた、未来に起こることも人々に伝えていました。
- 律法 統治者が、その土地に住む人々に対して出す、生活における規則を指します。聖書の律法とは、神様がモーセを通してイスラエルの民に与えた規則のことです。
- 霊 霊は体を持たず、目に見えません。神様は霊です。神様は他にも、目には見えない霊の存在（御使い*）を造られました。これらは悪いことも良いこともする霊です。人のたましい*は、人の霊とも呼ばれます。（「たましい」を参照ください）

礼拝、礼拝する
礼拝するとは、神様が偉大であることを証し、私たちの神様への愛を示すことです。礼拝は、神様を褒めたたえ*、感謝を捧げることです。（「褒める」を参照ください）私たちは常に礼拝すべきです。

脚注:

www.clearandsimplemedia.org

Eブックをご希望の方はこちらのサイトへどうぞ:

www.asimpleword.org

その他のお問合せはこちらへどうぞ:

www.clearandsimplemedia.org

翻訳:

www.christian-translation.com